

むてんかニュース Jun Letter

2013.6 Vol.37



間違いだらけの日本の住宅!?

一年でいちばん気候のいい季節になりました!そよ吹く風もさわやかで、年中こんな感じならいいのに〜と誰しも思いますよね!でも、沖縄はもう梅雨入りだそう
で、じゅ〜つとしたあの季節がやってきます。そんな時こそ、無添加住宅のモデルハウスで涼風の心地よさを体感してくださいね!今回は地球温暖化の話を書きます。ちょっと化学の授業になりますよ〜。



地球の二酸化炭素が増えるわけ!

もうかなり前から、世界中で盛んに地球温暖化防止が叫ばれています。二酸化炭素などの温暖化ガスの削減が京都議定書で可決され、二酸化炭素を減らせばエコであるかのような議論がまかり通っていますが、いったいどうして二酸化炭素が増えるのでしょうか?

そもそも人類が江戸時代のような生活をしている限り、二酸化炭素は絶対に増えません。なぜなら、地球上の炭素(C)は、空気中のCO₂のCから物質に変わるなど、ぐるぐる循環しているだけで、その炭素の全体の量は同じなのです。木や花などの植物をそのままにしておいても、腐っても、枯れても、燃やしても、その植物から出る炭素の量は同じです。燃やすと一気に二酸化炭素が出ますが、腐ると小さな生物(虫や菌やバクテリア)が植物を食べ、呼吸するたびに二酸化炭素を空気中にゆっくり吐き出すのです。人も植物を食べて二酸化炭素を出していますが、その二酸化炭素を植物が吸って炭水化物を作り、それがセルロース(植物細胞や繊維の主成分)となり、木の幹になるのです。この木を燃やすと炭になります。ご存知の通り、炭は燃料になります。ですから江戸時代の生活だと完全な循環が成立しているわけです。でも現代は便利さを追求するあまり、地下の化石燃料を引っ張り出して使っているのです。そのバランスが崩れ、炭素量が増えすぎてしまっているのです。便利さと地球環境は比例しないのです!



みなさん、こんにちは!さくらホームの宮永和幸です。

先日の話ですが、大阪で無添加住宅の代理店総会が開催され参加して参りました。この総会の中で、無添加住宅の秋田社長から住宅に使われているサイディングの壁のお話や今年度の会社の目指すところ等... いろいろお話を伺ってきました。また、毎年、着工棟数や使用材料数などに応じて代理店表彰が行われます。



その中で、な、なんと弊社が**特別賞**をいただき表彰されました!! (じぇいじぇい〜!)

中身はというと... **ブランドイメージアップ賞!** 弊社での無添加住宅第一号として施工させていただいた、南区段原のH様邸。タイミングよく全国の代理店の中でも《シックハウス保証付》物件の第一号ということで、新聞やTVなどさまざまなメディアに取り入れて頂き、無添加住宅をPRできた... という理由。



周りの方のご協力で、また、いろいろな形でお力添えを頂き受賞した特別賞!感謝の気持ちでいっぱいです! この賞に恥じないように、今後とも社員一同、広島の地で無添加住宅の素晴らしさを一人でも多くの方にお伝えできるようにと、身の引き締まる思いでいっぱいです。

みなさん、今後とも宜しくお願い致します!



さて、ここからはちょっと余談です。この総会は大坂心斎橋のホテル日航で開催されました。私が大学を卒業し、就職したゼネコンはここから歩いて行ける距離にあります。無添加住宅の、弊社担当の方も、実はこのゼネコン時代の同僚。総会の後、昔(数人だけ...)よく行ったラーメン屋さん「金龍」に行きました。(→)

数人だら食べたくなる味なんですよ!それにとっても懐かしかったです(笑)

ホテルまでの帰り道も、ミナミの街中を歩いて帰りました。さすがに、テナントはいろいろ変わってましたが、懐かしさいっぱいのお時間を楽しんだ一日でした!



その他一般のリフォームのことなど、お困りのことなどありましたらご相談ください!

お問い合わせはこちらまで!

無添加住宅 正規代理店
有限会社 さくらホーム
〒734-0034 広島市南区丹那町1-15
TEL082-258-1292 FAX082-258-1293
URL <http://mutenka-sakura.com>
※駐車場あります

